

保護者 様

白井市立七次台小学校
校長 本間 賢一

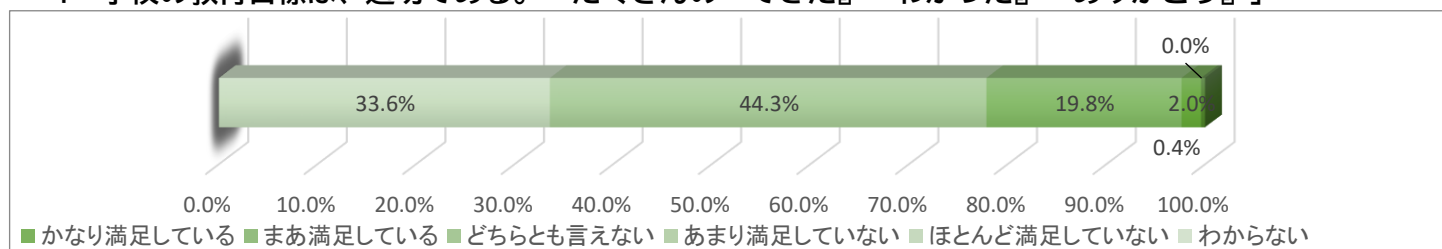
令和7年度 前期学校評価アンケート（保護者）の結果について

晩秋の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、過日実施しました「学校評価アンケート」につきまして、以下のとおり集計ができましたので、お知らせいたします。

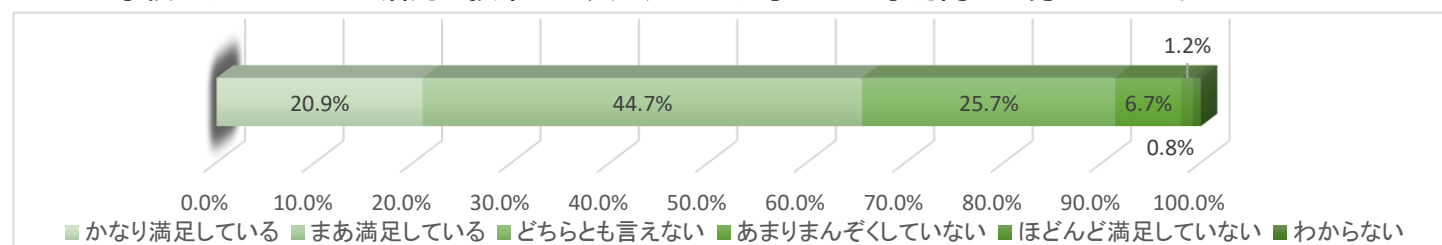
【回収率 63.7%】

1 学校の教育目標は、適切である。「たくさんの『できた』『わかった』『ありがとう』」



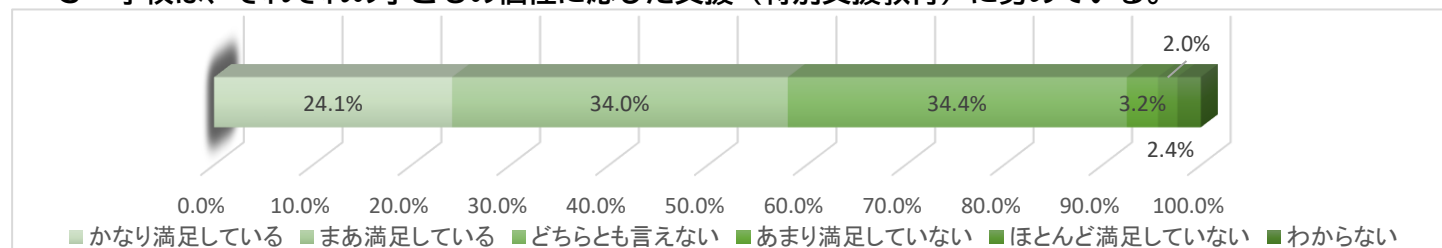
- 「かなり満足している」「まあ満足している」を合わせて77.9%という高い評価をいただきました。学校教育目標に関しては、定期的に子どもたちが振り返り活動を行い、どの子も「できた」「わかった」「ありがとう」を大切にしています。今後も、「全教育活動を通して「できる喜び」「わかる楽しさ」を味わい、感謝の言葉を伝え合える学校を目指します。

2 学校は、タブレット活用や授業の工夫を通して、子どもの学力向上に努めている。



- 学力向上につきましては、文部科学省の示す「新しい学力観」に基づき、学習の主体となる子どもたちが、自ら考えて意欲的に学ぶ姿を目指し、教え込みではない授業を目指して授業改善や工夫を進めております。
- ICT機器を活用することで、文字入力で済む場面も増えますが、本校では「書く力」を育てることを大切にしています。考えを整理したり、構想を練ったりする場面では手書きのノートを使い、まとめや発表、友達との共有の場面では「タブレット」を活用するといったように、目的に応じて使い分けています。今後も手書きのよさとICTの便利さの両方を生かしながら子供たちの「考える力」「書く力」をしっかりと育てていきます。
- ICT利活用に関しては、現在の社会情勢も考え、どの子も文房具のように扱えることを目標としています。学校の授業中では、様々な教科・場面での活用が進み、個々の活用スキルが向上してきています。一方で、学年や学級、個人差も見られるため、「タイピング大会（3年生以上）」等で、個人の伸び幅を確認して皆が自信をもち更に意欲的に取り組めるような活動を推進しています。

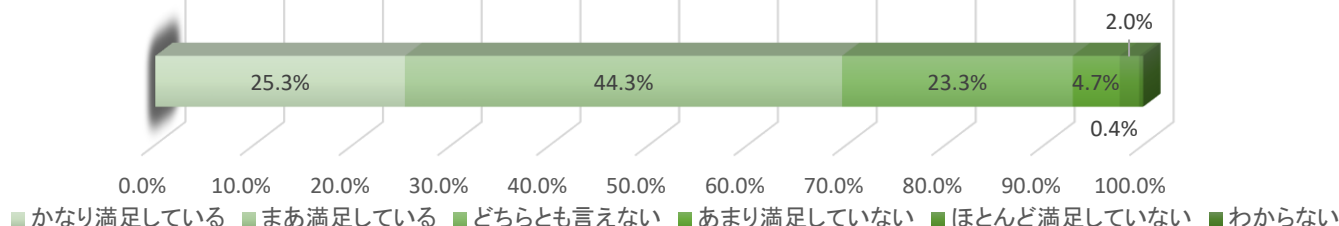
3 学校は、それぞれの子どもの個性に応じた支援（特別支援教育）に努めている。



- 「かなり満足している」「まあ満足している」を合わせて58.1%という評価をいただきました。また、本項目が一番「わからない」と回答された方の割合が多くいらっしゃいました。個別の配慮や特別支援教育の実施について、より積極的な周知の必要性を感じております。

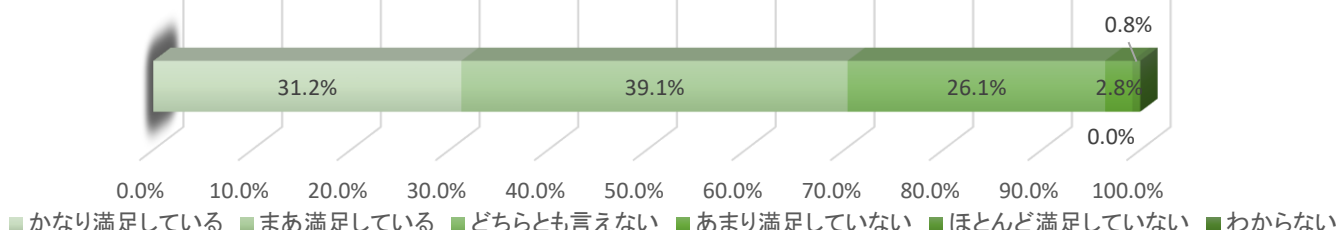
- 特別支援教育は、「個別支援学級」のみで行われるわけではなく、全教育活動、教室で、必要なお子さんに対して行っています。合理的配慮の提供につきましても、毎年春のご案内時だけでなく、学年途中でのお申し出も可能でございます。お子様の困り感や個別の配慮に関しましては、学級担任の他、特別支援コーディネーターや教育相談担当、教頭等、随時ご相談可能ですので、気兼ねなくご連絡ください。今後も、日々の授業の工夫や個別の支援の様子などを、より分かりやすくお伝えしていきたいと思ひます。また、保護者の皆様からのご意見やご相談を、これまで以上に気軽にいただけるような雰囲気作りにも努めて参ります。

4 学校は、子どものがんばりをほめ、間違った行動に対しては、適切に指導している。



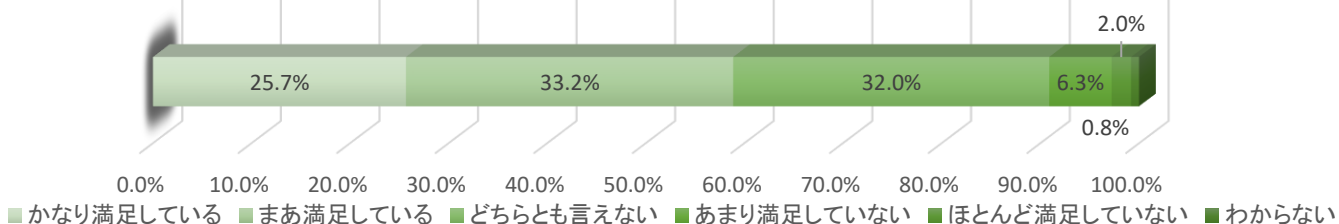
- 多くの方々より、職員のきめ細やかな指導に対する感謝のお言葉を頂戴しました。ありがとうございます。「かなり満足している」「まあ満足している」を合わせて69.6%という評価をいただきました。しかし、「どちらとも言えない」「あまり満足していない」と答えた割合が 約28% あり、まだ一部の保護者は、指導や対応の仕方に改善の余地を感じていることがうかがえます。
- 今後も、子どもたちの努力や成長をしっかりと認め、励ますとともに、間違った行動には理由を丁寧に伝え、次に生かせるような温かい指導を心掛けていきます。引き続き、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

5 学校は、「安全・安心」のため、子どもへの安全配慮を行い、事故防止に努めている。



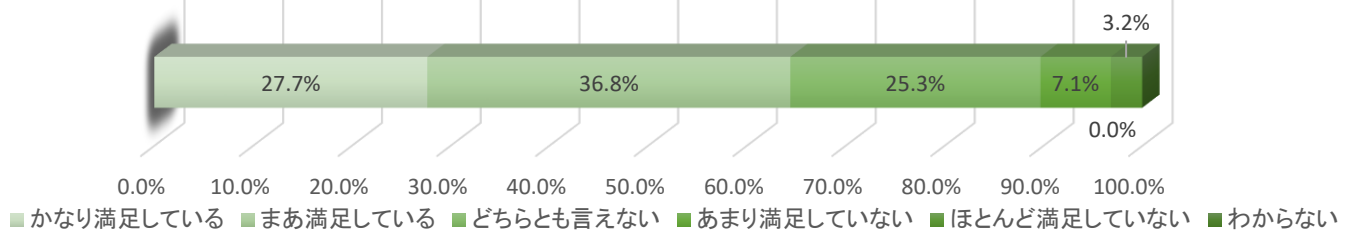
- 「かなり満足している」「まあ満足している」を合わせて70.3%という評価をいただきました。一方で、「どちらとも言えない」「あまり満足していない」「ほとんど満足していない」と回答された方もおられ、今後も登下校の安全指導や校内での危険箇所の点検など、子どもたちが安心して学校生活を送れるよう、さらに配慮を続けていく必要があると感じています。
- 学校では、日常の安全点検、避難訓練の充実、交通安全指導の徹底など、事故防止に向けた取組を継続してまいります。今後とも、保護者・地域の皆様の見守りとご協力をよろしくお願いいたします。

6 学校は、家庭との連絡をきめ細かく 行っている。



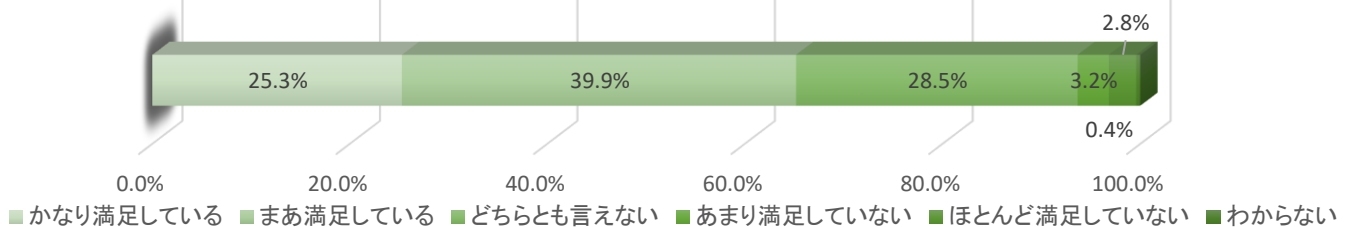
- ご意見の中には、「タブレットの毎日の持ち帰りが負担に感じる」「連絡帳が電子化されて不便になった」「タブレット学習も良いが、手書きで学ぶ機会も大切にしてほしい」といった声を多くいただきました。学校では、ICT（タブレット）を活用しながらも、「紙に書く」「手を動かす」学びの大切さを改めて見つめ直していきます。また、家庭との連絡方法についても、保護者の皆様が安心してやり取りできるよう、今後も改善を重ねてまいります。引き続き、ご理解とご協力をお願いいたします。
- 学校LINEに関しては、市内全小中学校同一で市より配付のアカウントで行っておりますので、現時点で本校のみ別アカウントへ変更はできません。今後も連絡内容や画面表示などの「見やすさ」に配慮し、より分かりやすく伝える工夫を進めてまいります。

7 学校が出す文書（学校・学年だより・連絡文書等）は、わかりやすい。



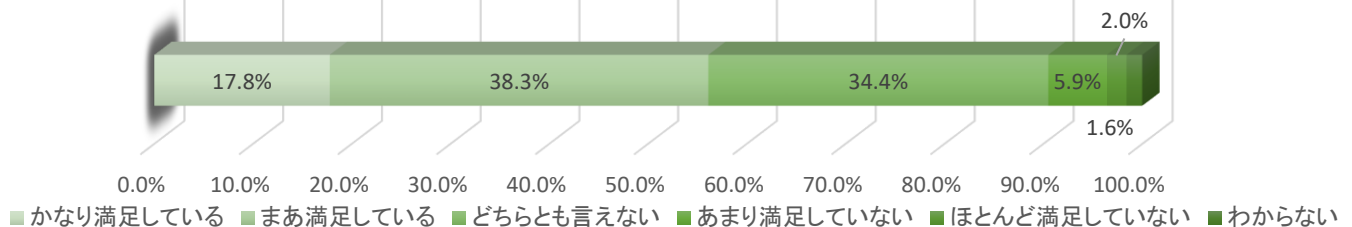
- 学校・学年だよりや連絡文書については、約65%の保護者の皆様から「わかりやすい」との評価をいただきました。一方で、「もう少し見やすく」「情報を整理してほしい」との声もありました。今後は、文章表現やレイアウトなどにも配慮し、保護者の皆様により伝わりやすい文書づくりに努めてまいります。

8 学校が行う学校行事や授業参観は、工夫が感じられる。



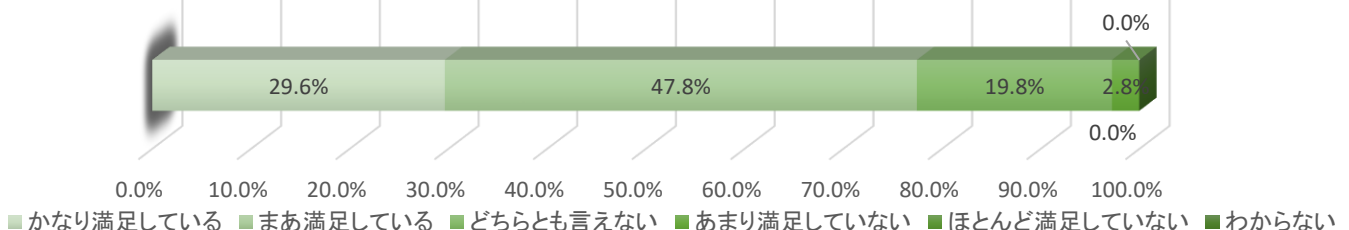
- 「運動会の内容」「七小コンサート」「土曜日の授業参観」「校外学習の行き先の変更」「修学旅行の内容」等に関しまして意見がありました。各ご家庭の個別の状況により、様々な考え方があるのだと再認識いたしました。今後も、行事の内容や進め方については、年間行事全体のバランスを考慮し、児童の安全や学びを最優先に配慮しながら工夫・改善を重ねてまいります。保護者の皆様にはご理解とご協力をお願いいたします。

9 学校は、「地域とともにある学校」に向け、保護者や地域の願いに応えようと努力している。



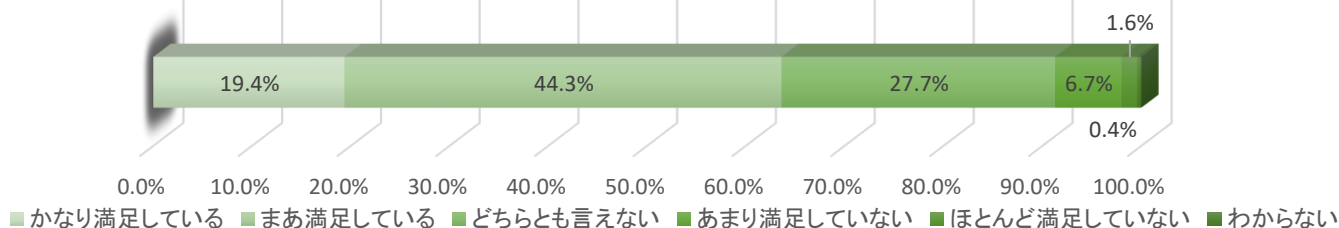
- 「かなり満足している」「まあ満足している」を合わせて56.1%という評価をいただきました。アンケートでは、約半数以上の方にその取組を評価いただきましたが、まだ十分に伝わっていない部分もあることが分かりました。今後も、地域行事への参加や情報発信を通して、学校と地域・家庭のつながりをさらに深めてまいります。
- 本校では、コミュニティスクール制度を活用し、地域の皆様と学校が一体となって教育活動を行っています。この取り組みにより、学校と地域が互いに協力し、子どもたちにとってより豊かで安心な学びの場を提供できるよう努めています。保護者の皆様にも、地域との連携活動や学校の取り組みをお知らせし、理解と協力をいただけるようにしてまいります。

10 子どもは、心優しい思いやりのある子に育ってきている。



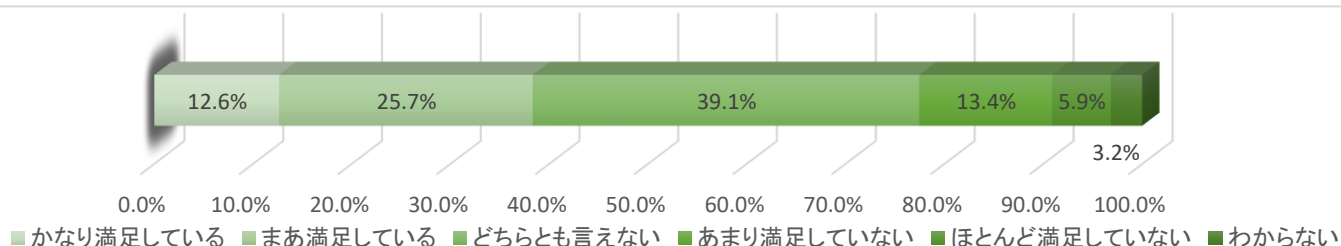
- 「かなり満足している」「まあ満足している」を合わせて77.4%という高い評価をいただきました。今後も、授業や行事、学級活動を通して、子ども一人一人の思いやりや協力の心をさらに伸ばしてまいります。

11 子どもは、場や相手に応じたあいさつができています。



- 「かなり満足している」「まあ満足している」を合わせて71.4%という評価をいただきました。
「最近、登校途中で自分からあいさつをしてくれる児童が増えてきました。」校外委員の方からも、「自分からあいさつをしてくれる子が多く、素晴らしい」との声をいただいています。一方で、一年生はまだ無言で通り過ぎてしまうことがあり、少しずつ声に出してあいさつできるよう取り組んでいるところです。家庭や地域の方との関わりの中で、あいさつはコミュニケーションの基本であり、社会に出てからも大切な習慣です。学校では、授業や登校の際の生活指導を通して、自発的にあいさつができる子どもの育成を今後も進めてまいります。

12 子どもは、家庭において進んで学習や読書に取り組むようになってきている。



- 「かなり満足している」「まあ満足している」を合わせて38.3%という評価をいただきました。
子どもたちは、少しずつ家庭でも学習や読書に取り組む姿が見られるようになってきました。学校では、授業や読書活動を通して、家庭での学びをさらに支える取り組みを行っています。家庭での学習習慣は一人ひとりのペースが違いますが、無理なく、楽しく学ぶ経験を積み重ねることが大切です。保護者の皆様には、お子さんが興味をもった本や学習に触れる機会を見守り、声かけや励ましをしていただけると、子どもたちの学びへの意欲がより一層育ちます。今後も学校と家庭が協力して、子どもたちが自主的に学び、読書を楽しめる環境づくりを進めてまいります。

他にも次のようなご意見を頂いております。個人が特定される可能性のある内容につきましては、差し控えていただきます。また、内容が似たものに関しては、割愛させていただきます。

☆ 学校への肯定的意見

- ・ 先生方が丁寧に見守って支えてくださっておりとても心強く安心して通わせてられています。いつも本当にありがとうございます。
- ・ 担任の先生には大変お世話になっております。連絡帳にも細やかに対応して下さり助かっています。
- ・ 我が子が楽しく学校へ行けています。楽しい学校作りが行われていると感じています。
- ・ 不登校ぎみでしたが学校に行けるようになりました。ありがとうございます。
- ・ 過去5年間より、積極的に通学していて、満足です。
- ・ いつもありがとうございます。学校が楽しくて毎日元気に通うことができるのは先生方のお陰です。
- ・ 学校が好きで、休みののが嫌だとずっと言っている。楽しい環境づくりをしてくださって、ありがとうございます。
- ・ 登校できない娘に無理強いすることなく先生方がとても優しく接してくださるので大変感謝しております。
- ・ 校長先生が草取りをしていたからみんなでお手伝いしたと言う話をしてくれました。我が子の成長を感じ嬉しく思ったのと同時に、先生から声をかけなくても率先してお手伝いができる素敵な学校だな、と思いました。
- ・ 学校が大好きで先生がお話してくださることは、納得して、行動している様子があります。ありがとうございます。
- ・ 朝、学校に向かう途中あいさつをしてくれる児童が増えた。
- ・ 子供の学校での問題点について、まめに連絡をくれるのでありがたい。

☆ 学校運営・ルール

- ・ 悪さをしていた子が最近では少しおとなしくなったように感じるが、学校の指導が適切ではないと感じることもある。
- ・ クラスメイト同士の交流にもっと注意が払われることを望みます。また、学校で外国人が差別されるのではないかと心配しています。
- ・ わからない、知らない事を怒らずに適切に指導して欲しい。保護者への報告も徹底して頂きたい。
- ・ クラスや先生により独自のルールが多く、毎年子供が混乱しています。学校全体での統一をお願いします。

☆ 健康・安全

- ・インフルエンザが流行ってきている等を教えてもらえたら助かります。
- ・このところ、自宅前の通学路になっていないはずのホンダ裏を通る児童を多く見るようになりました。帽子を被っていない高学年児童が多い印象です。
- ・通学路での子供たちの言葉遣いが適切ではない気がします。
- ・熱中症対策をもっとしてほしい。
- ・給食費は値上げしても良いので、給食の唐揚げが一個は可哀想です。
- ・給食の準備が遅れ、食べる時間が少ないようなので、もう少し時間を取っていただければと思います。

☆ 学習

- ・タブレットでの宿題がある時はもちかえりでいいが、毎日の持ち帰りは可哀想。
- ・学校連絡や宿題など分かりやすいように工夫してもらえてすごく助かります。
- ・夏休みの宿題の漢字書き取りがタブレットでしたが、○×の判定がかなり厳しく、子どもが何度やり直しても×になってしまい、泣きながら取り組んでいました。親から見ているとちゃんと書けていると思う字であっても×になったりします。子どものモチベーションが下がる原因にもなるので、文字の書き取りはか紙でやらせて欲しいです。
- ・夏休み明けの授業のペースが急に早くなったように感じ、宿題も急に増えて本人がついていけないのか不安に感じました。今後毎日タブレットを持って帰ってくるのを考えると宿題に必要な教科書類も多いため、ランドセルがかなりの重さになってしまい負担が多いように感じました。
- ・宿題以外の学習に取り組まないの、どう勉強を促したらいいかと思っています。
- ・風邪などで欠席した場合、休んだ日に行った授業のプリントや宿題などを、持ち帰ってくるクラスと持ち帰ってこないクラスがあるようですが、平等に統一した方が良いと思います。
- ・要望です。教材費等の納入のお知らせLINEについて、回答期日内はいつでも見られるようにして欲しいです。
- ・タブレットでの音読は本当に意味があるのか疑問です。
- ・修学旅行の寄木細工はやらないのでしょうか？その土地でしか体験出来ないものなので、なし？と知りどうなのかなと・・・レクは学校でもできますよね？リレーの選手などパンフレットの絵なども含め活躍しているのをもっと誰がみてもわかるように知らせて欲しい。年間行事で主に校外学習も行き先を変えることがあるのであれば納得のいく説明が欲しいです。

☆ 持ち物

- ・いつも大変お世話になっております。今後徐々にそのようになる予定かと存じますが、連絡および文書関係をすべてwebで閲覧できるようになると便利かと思います。
- ・連絡事項がteams配信なのがわかりにくい。子供がタブレットを開かないと確認できないので、親の都合で見られないのが煩わしい。

☆ その他

- ・七小コンサートは夏場はやめてほしい。
- ・校外委員で立っていると、自分から挨拶をしてくれる子が多くて素晴らしいと思います。一年生だけはこちらから挨拶をしても無言で通り過ぎてしまうので不思議です。
- ・PTAの点数制をやめて欲しい。
- ・支援級と通常級がどのように活動しているのか。関わりがわからない。
- ・身体をいっぱい動かす機会が、増えるといいなと感じます
- ・毎朝、家の前で地域の子ども達を見送りますが、こちらから挨拶をすると、この半年間でやっと反応のするようになりました。(声に出して挨拶するまでには至らない) 社会に出て、コミュニケーションのツールとして1番大事なものは挨拶です。地域の人との関わり合いの観点でも、ぜひ自発的に挨拶ができるようになってほしいと願っています。
- ・チャイムを鳴らして欲しい。
- ・学校での子ども様子が、もう少し分かって嬉しい。

全体に関わる内容について、ご紹介させていただきました。

多くの皆さまから温かいコメントをお寄せいただき、心より感謝申し上げます。

学校評価全体を通して、学校に対してあたたかく、前向きなご意見を多数頂戴し、本校の教育活動に対する保護者の皆さまのご理解とご信頼を改めて感じております。

個別にいただいたご意見やご指摘につきましては、真摯に受け止め、全職員で共有しながら今後の改善に努めてまいります。また、この結果をもとに、学校運営協議会委員の皆さまやPTA役員の皆さまとも話し合いを重ね、より良い学校運営につなげてまいります。

いただいたすべてのご意見を、学校への温かい期待として受け止め、子どもたちと保護者の皆さまにとって「安心して通わせられる七小」であり続けられるよう、今後も一層努力してまいります。

後期もどうぞよろしくお願いいたします。